

# 令和8年度 豊科北小学校グランドデザイン

安曇野市の目指す子ども像 体を動かし、頭で考え、心に感ずる“未来を拓くたくましい安曇野の子ども”

豊科北中学校区 自他を尊重し、主体的に学び合うたくましい子ども 対話を通して学びを深める子ども

小中一貫教育のテーマ

自らかかわり合って学ぶ授業づくり

～主体的・対話的に学び合う関係づくりの構築～

子どもが主役

目指す学校の姿

「みんながつながる  
笑顔あふれる学校」

合言葉「は・あ・と」♡

学校教育目標

もとめる  
きたえる  
思いやる

めざす子どもの姿

自ら深く考え、自ら行う子ども  
心身ともに健康で、粘り強い子ども  
支え合い共に歩む、明るい子ども

## 重点1 「学び合う教室」

- ① 相互尊重・互恵的な学び合い→探究的な学びの実践
  - ・ペアや4人組少人数グループ「学び合い」=対話
  - ・中学校区での小中連携による「学びの共同体」の実践
- ② ICTの有効な活用による分かりやすい授業
- ③ 高学年での一部教科担任制の充実
- ④ 「ねっこの時間」での基礎・基本の充実



【全校研究テーマ】

「友と聴き合い、学びを深める子どもの育成を目指して  
～子どもの学びをつなぐ教師のあり方を探って～」

♡は：『話を聴き合う』こと

## 重点2 「健やかな体づくり」

- ① 1校1運動
  - ・なわとびマラソンカード
  - ・二重回し対抗戦
- ② 運動能力を高める
  - ・コーディネーション運動の日常化
- ③ 体力テスト
  - ・結果を生かした学校生活の改善



## 重点3 「思いやりの心、感謝と感動のある生活」

- ① 基本的な生活習慣
  - ・「おはようございます」「こんにちは」
  - ・時間を守る。落ち着いた集中した空間
  - ・他者を気づかう落ち着いた廊下歩行
- ② 場を清める、整える
  - ・心をこめた気づき清掃への取り組み
- ③ 感動体験を豊かに
  - ・友だちを思いやる言葉づかい
  - ・「ありがとう」「ごめんなさい」
  - ・芸術・文化にふれ感動を味わう

♡あ：『ありがとう』を伝えること

「多様性を認め一人ひとりを大切にする」

♡と：『友だちを大切にする』こと

### ◎子どもの特性に合った支援の充実

- ・支援を必要としている児童へのチーム支援、「個別の指導計画」を作成
- ・学習や集団生活につまずいている児童の早期発見（スクリーニング）や外部機関との連携（教育相談、発達相談、医療福祉など）

### ◎差別やいじめをなくす取り組み

- ・いじめ、不登校、不適応などの事案への職員チームによる対応
- ・人権感覚を養うため学級 SST の実施。生活アンケート、QU テスト等の活用

16 平和と公正をすべての人に



2 飢餓をゼロに



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



5 ジェンダー平等を実現しよう



協働

## 家庭との協力

- ・家庭での読書の推進
- ・子どもの生活リズムを大切に家庭時間
- ・自力登校の推進
- ・家庭学習の習慣化
- ・食育への協力（地産地消）・手作りお弁当の日の実施
- ・情報機器からの子どもの保護と管理（SNS・オンラインゲーム）

## 地域との連携

- ・コミュニティスクールを活用した地域学校協働活動の推進
- ・「安曇野ふるさと学習」の推進「地域の教育資源」の活用～地域のひと・もの・こと～「スクールサポーターの参画」「探究課題」
- ・わいわいランド、放課後学習室への協力・SDGsの推進
- ・園小連携・小中連携、学びの接続「安曇野型小中一貫教育」の推進